

地域農業の在り方等を踏まえた市町村支援計画等の概要

【地区の概要】

➤ 果樹(りんご)と水稻が主体の平地農業地域。

➤ 農業従事者の高齢化や後継者不足とともに、不作付地の拡大が進んでおり、農地の受け手となる担い手の育成・確保が急務。

【支援内容・背景】

➤ 地域の農地を引き受け、経営面積の拡大を目指す担い手に対し、作業の効率化、低コスト化の取組を支援する必要。

➤ 助成対象者は地区内で大規模果樹(りんご)経営を営む者であり、積極的に省力、低コストでの果樹(りんご)栽培に取り組む。
このため、地区における大規模果樹(りんご)経営の生産性向上の取組モデルとして育成・支援。

青森県



板柳町小阿弥地区

助成対象者「ゆうきアップル(株)」の経営の状況と事業内容

【経営の経緯】

➤ 令和2年 法人化(株式会社)

➤ 令和3年 経営改善計画認定

《事業活用の背景》

○ 経営面積の拡大を図るためには、生産性の向上、作業の効率化が必要。りんごの選果作業の効率化、省力化に資する高性能農業機械を導入。

【事業実施時の状況】
〈R3年度〉

○売上高 50百万円

○経営面積 4.9ha

《事業による整備内容》

○透過型光センサ搭載連続選果機 1台

事業費 14,465千円

(国費 4,339千円)



【現在の経営状況】
〈R6年度〉

○売上高 102百万円 (204%)

○経営面積 10.7ha (218%)

事業の
効果

《対象者》 選果作業の効率化、省力化が図られ、経営面積の拡大、売上高の増加が実現。

《地区》 果樹(りんご)の生産体制の強化が図られることにより、安定した経営が可能な大規模果樹(りんご)経営モデルが確立するとともに、地区内の農地の引き受けにより遊休農地の拡大の防止に寄与。